

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード		090500	2998-9146			
事業コード	清掃施設周辺整備事業			資源循環推進課				
090510				グループ 施設整備				
開始年度		平成 10 年度	終了年度		平成 年度			
事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加		根拠法令		
	分野別計画・指針					下水道法		
	関連・類似事業	下水道管渠布設事業(下水道整備課)						
	総合計画の体系	章 街づくり	節 下水道	基本方針	生活環境の改善と公共用水域の水質保全			
事業開始の背景	東部クリーンセンター及び西部クリーンセンターの建設に伴い、廃棄物処理施設の必要性を理解し、ご協力頂いている周辺地区への地域還元として、住民の意向等を踏まえながら清掃施設周辺整備事業を実施しており、その一環として、下水道整備や集会所整備等を進めているところである。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	廃棄物処理施設の必要性を理解し、ご協力頂いている周辺地区住民の生活環境の向上等を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	658	世帯		
	東部クリーンセンター及び西部クリーンセンター周辺地区住民			平成 27 年度	674	世帯		
事業の具体的な内容及び実施方法								
地元地区環境整備保全委員会と協議を行い、下水管の布設箇所を決定し、予算化したうえで上下水道部に依頼し下水道整備を実施する。 ・総延長(目標) 14,984m								
地元地区環境整備保全委員会と協議を行い、地元集会所について施設の状況等を確認し、予算化したうえで整備等を実施する。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			60,972	68,164	73,718		
	決算(見込み含む)			55,083	67,868			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.64 人	5,581	0.64 人	5,542			
	事業費合計			60,664	73,410			
	財源内訳	一般財源			60,664	73,410	73,718	
	国・県支出金			0	0			
	その他()			0	0			
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	下水管布設距離	布設した距離	m	326	353	200	14,984
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	下水管布設延長		m	9,081	9,434	9,634	14,984
					9,081	9,434	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図 <input type="checkbox"/> 実績 縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	今後の下水道整備等について、地元地区環境整備保全委員会や地元自治会と協議を行った。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	廃棄物処理施設の必要性を理解し、市政にご協力頂いている周辺地区住民の生活環境の向上等を図る必要がある。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		周辺住民の満足度向上のため、下水道整備及び、集会所の整備等を推進していく必要がある。		
評価	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
		関係課と調整をし、工事を依頼している。			廃棄物処理施設の必要性を理解し市政にご協力頂いている東西クリーンセンター周辺地区住民の生活環境の向上等を図るうえで重要な事業であることから、引き続き事業を進めていく必要がある。			
評価日	H28.8.5	評価者職氏名	資源循環推進課 主幹 森澤 律昭					
環境影響	有益な環境影響	4-2水質汚濁の防止		有害な環境影響を及ぼす原因活動	布設工事の実施		規制を受ける環境法令等	有
							緊急事態	有